

第71号

2023.1.13

若狭町 議会だより



たたき網漁



もくじ

議長 新年挨拶	 P 2
令和5年の意気込み	 P 3
10月臨時会・12月定例会補正予算	 P 4
常任委員会報告	 P 5～P 6
議決結果・賛否一覧	 P 7
視察報告	 P 8～P 9
一般質問	 P 10～P 13
議会の動き・3月定例会日程・編集後記	 P 14

議会だよりはここからご覧いただけます▶



令和5年の意気込み

さらに更に
超地域密着で!



谷川 暢一

健康第一
安全最優先



西村 毅

元朝の
決意果たさむ
今年こそ



川島 富士夫

夢たくす
「活」一文字の
筆はじめ



倉谷 明

今年こそ
一陽来復
願いたい



熊谷 勤信

まちづくりこそ
人づくり



増井 文雄

皆様と共に
若狭を愛して
70年



藤田 正美

至誠をもって、
新しい時代に
挑戦する



辻岡 正和

10年の
経験生かして
全力投球!



島津 秀樹

古希を迎え
何事にも
チャレンジ精神



坂本 豊

北陸新幹線
敦賀開業で
あすに光を!



今井 富雄

ねんこう けんこう
年垢 健康
しまっていこう



北原 武道

福祉に
より一層
力を入れます



松本 孝雄



ご挨拶

若狭町議会議長 今井 富雄

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、夢と希望にあふれた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も、三年続きの新型コロナウイルス感染症対応に明け暮れましたが、皆さま方の積極的なワクチン接種対応によりまして、感染重症化リスクも下がり、社会活動や経済活動にもやや賑わいを取り戻してきた一年でありました。

さて、私たちの日本では、少子化によりますます人口減少と高齢化という世界の動向とは逆行する悩ましい状況下にあります。

そのような中、若狭町としても、人口減少速度の抑制策などを進めてはおりますが、これらの政策展開の一方で、減少傾向を自然の摂理と受け止めたうえで、来るべく将来を見据えた行財政体制を模索し、住民福祉をより向上させていくための、かじ取りも視野に入れる必要性を感じております。

大変難しい課題ではありますが、議会といたしましても、時代を見据えた情勢分析に力点を置きながら、車の両輪のごとく町政運営に協力する所存でございます。

結びに、皆さま方のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして年頭のあいさつとさせていただきます。



常任委員会報告

予算決算常任委員会

本委員会に審査を付託された案件は議案8件。

委員全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

主な質疑事項

○一般会計補正予算

▼総務課関連

職員人件費の補正予算で、水道事業会計が増加しているのはなぜか。

人事異動により水道事業の人員を補強した。人員は増えていないが、ベテラン職員を配置したことで給与単価が上がっている。

▼パレア文化課関連

電気代高騰は分かるが、なぜ電気料金が当初予算から628万5千円も上がるのか。

当初予算は過去3年間の電気使用料を基にした。電気代が1.3倍程度高騰したため補正を計上した。電気代高騰は、国の交付金が措置されないのか。

交付金は公共施設に充当できない。

▼歴史文化課関連

伝統文化コロナ禍支援事業は、集

答

落への補助事業である伝統文化保存継承事業で補助を受けているともらえないのか。また過去に伝統文化保存継承事業がどれだけ使われたか。

本事業は、町として伝統文化の再開を応援したいと考えており、重複も可能と考えている。伝統文化保存継承事業は年間5件程度補助している。

補助をする10団体は決まっているのか。

1団体20万円で10団体分の200万円を計上しているが、申請が10万円の15団体なら予算の範囲内なので補助件数は増える。

▼子育て支援課関連

地域子育て支援拠点事業とは何か。

子育て支援センターを三方、上地域で実施しており、それに関する事業名である。

▼健康医療課関連

新型コロナウイルスワクチン接種は、乳幼児用が増えたことで1091万8千円増えたのか。

オミクロン株対応ワクチンは2回接種終了者が対象で、その費用が生じる。それに加え、乳幼児用も増える。

▼観光商工課関連

電気引込に伴う工事負担金増について、工事の総延長1460mとは

答

どこからどこまでか。また、どこまでが電力会社の分担か。

河内集落の横からの引込み。お花見広場の一番手前までくる。1000mは電力会社負担となる。

問

河内集落からお花見広場までが電力会社負担で、それ以降の460mが町負担か。

答

1000mまでは電力会社が負担し、それ以降は町が負担するという電力会社との取り決めによる。

▼環境安全課関連

海岸漂着物回収処理事業の補正予算は、不足分か、今後の実施予定分か。

想定した年間の予定量と今までの実績とを比較し不足するというところ、県予算が内諾されたので増額したい。

▼建設課関連

土地改良施設電気料金高騰支援補助金の土地改良区ごとの補助額はどれほどか。

答

鰯川土地改良区217万円、若狭鳥羽土地改良区36万1千円、瓜生土地改良区17万1千円、上土地改良区27万2千円、三宅土地改良区は維持管理費に使わないところが65万3千円の減額とし、合計232万1千円である。

▼産業振興課関連

若狭町内の農地集積率はどれほどか。細目書ベースで、島の内と杉山を

入れて74%である。

○介護保険特別会計補正予算

職員手当が減り、共済費が増えているのはなぜか。

配置された職員に合わせて調整している。

問

生活支援体制整備事業費は生活支援ハウスの事業か。

答

直接関係ある事業ではない。

○国民健康保険上中診療所事業会計補正予算

マイナンバーカードを保険証代わりにすることを国は進めているが、不具合が生じて医療機関で使えないことが多々起きている。そのような場合の対処をしっかりとやってもらいたい。

問

国の指導を仰ぎながら進める。

マイナンバーカードが保険証代わりになるのは先だと思うが、DXを推進するので、マイナンバーカードを診察券として使用できないか。今のところ使用できない。

答

総務産業建設常任委員会

本委員会に審査を付託された案件は議案7件。

委員全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

○若狭町職員の定年等に関する条例の一部改正について

職員の定年を引き上げるとともに管

10月臨時会

開催日 10月11日火

一般会計に2億68万円を増額補正

令和4年度一般会計予算総額 120億3,993万円

■住民税非課税世帯等
臨時特別給付金事業
5,268万円を計上

電力・ガス・食料品等の物価高騰による影響が大きい
住民税非課税世帯等の支援を目的に給付金を支給する。

■物価高騰生活支援事業
1億4,800万円を計上

町民1人当たり1万円の「わかさハッピー商品券」を発行し、物価高による町民の生活支援と地域経済の支援を行う。

【補正予算財源内訳】 地方交付税：3,802万円、 国庫支出金：1億6,266万円

12月定例会

開催期間 11月29日火～12月16日金

一般会計に1億5,181万円を増額補正

令和4年度
一般会計予算総額

121億9,174万円

主 な 歳 出

(千円未満切捨て)

事 業 内 容	補 正 額
住民基本台帳ネットワークシステム事業 (マイナンバーカード所有者1人当たり5,000円の「わかさパッピー商品券」を発行)	7,957万円
施設管理事業(庁舎等の電気料金の増額)	400万円
パレア若狭管理事業(電気料金及び施設修繕料の増額)	1,108万円
出産・子育て応援ギフト事業 (妊婦・子育て家庭への妊娠時5万円、出産時5万円の経済的支援)	1,100万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業・新型コロナウイルスワクチン接種事業 (ワクチン接種に係る準備費用・ワクチン接種費用(オミクロン株対応、乳幼児・小児))	1,395万円
農地集積集約化対策事業(地域集積協力金(島の内、杉山))	488万円
多面的機能支払交付金事業(農地維持支払交付金の増額)	679万円
若狭アドベンチャーツーリズム拠点整備事業(お花見広場整備等の経費)	307万円

主 な 歳 入 (補正額)

(千円未満切捨て)

◆ 地方交付税	7,783万円	◆ 繰入金	▲ 1億6,160万円
◆ 使用料及び手数料	▲ 250万円	◆ 諸収入	▲ 300万円
◆ 国庫支出金	3,236万円	◆ 町債	1億9,240万円
◆ 県支出金	1,623万円		

特別会計・企業会計

(千円未満切捨て)

特別会計名	補正額	合計額	特別会計名	補正額	合計額
国民健康保険	211万円	18億162万円	水道事業	1,250万円	13億5,490万円
直営診療所	157万円	9,408万円	上中診療所事業	695万円	5億6,199万円
介護保険	▲535万円	20億6,025万円			

※公共下水道事業特別会計及び工業用水道事業会計は予算の組替補正のため予算額の増減なし

10月臨時会

10月11日に採決され全員賛成で可決された議案

- 令和4年度若狭町一般会計補正予算(第5号)

12月定例会

11月29日に採決され全員賛成で可決された議案

- 若狭町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- 若狭町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- 工事請負変更契約の締結について(令和4年度上中地区告知放送端末整備工事)

12月16日に採決され全員賛成で可決された議案

- 若狭町職員の定年等に関する条例の一部改正について
- 地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について
- 若狭町議会議員及び若狭町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について
- 若狭町国民健康保険軽体操機能訓練施設条例の一部改正について
- 若狭町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
- 令和4年度若狭町一般会計補正予算(第7号)
- 令和4年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 令和4年度若狭町直営診療所特別会計補正予算(第2号)
- 令和4年度若狭町介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 令和4年度若狭町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 令和4年度若狭町水道事業会計補正予算(第2号)
- 令和4年度若狭町工業用水道事業会計補正予算(第1号)
- 令和4年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算(第1号)
- 若狭町農村総合公園の指定管理者の指定について
- 嶺南地域有害鳥獣処理施設の指定管理者の指定について
- 若狭町みさき漁村体験施設の指定管理者の指定について
- 令和4年度若狭町一般会計補正予算(第8号)
- 工事請負契約の締結について(令和4年度西田公民館耐震補強リノベーション工事)

議員賛否一覧

議長は、採決に加わりません。 ○賛成 ×反対

議員名	採決月日	谷川暢一	川島富士夫	西村毅	倉谷明	増井文雄	藤田正美	熊谷勸信	島津秀樹	辻岡正和	坂本豊	北原武道	松本孝雄	今井富雄
議案等名														
令和4年度若狭町一般会計補正予算(第6号)	11/29	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—

理監督職務上限年齢制等を導入するほか、所要の改正及び規定の整備を行う。

主な質疑事項

問 定年年齢を段階的に上げていく理由は何か。

答 定員管理が主な理由である。

問 給与が7割水準となり、やる気が無くなるのではないか。また「自分の間」とはどれくらいの期間か。

答 現在、再任用職員は7割程度の給与と表で運営している。役職定年で、責任ある課長、課長補佐級から主査級になり、仕事量を加味すると7割ではないかと判断し、国家公務員と基準を合せている。定年延長は年金とのからみもあり、その内容が明確になるまでということである。

問 定年延長により職員数はどのくらい増えるのか。

答 令和13年度までは2から3人程度の推移なので、増減はあまりない。

○地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、職員の定年引上げ等に係る関係条例の整備を行う。

主な質疑事項

問 若狭町職員の再任用に関する条例が廃止となるが、それまでに雇用

された方が暫定再任用制度で残る。前に採用された方も継続して残るのか。

答 今、身分を有する方はそのまま残る。

○若狭町議会議員及び若狭町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

町議会議員及び町長の選挙運動の公費負担の一部費用の限度額を引上げる。

○若狭町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

令和5年4月1日から農業集落排水処理事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業を統合し、若狭町下水道事業として企業会計を適用する。

主な質疑事項

問 農業集落排水処理事業等の施設の資産の評価額はどれほどか。

答 令和5年度当初予算で資産額を示す。

○若狭町農村総合公園の指定管理者の指定について

令和5年4月1日から5年間嶺南地域有害鳥獣処理施設の指定管理者として夢源建築有限会社を指定するために議会の議決が必要となる。

主な質疑事項

問 指定管理者の指定には、若狭町以外の嶺南5市町は関わっていないのか。

答 本来、嶺南地域共有の施設だが、今のところ若狭町で管理しているもので、若狭町で指定管理者の指定を進めている。

問 今後若狭町で管理していかねばならないのか。

答 嶺南広域行政組合では補助金をもらうことができなかったため、若狭町で補助金申請等を行った。将来的には嶺南広域行政組合で事務処理ができると思い考えている。

○若狭町みさき漁村体験施設の指定管理者の指定について

令和5年4月1日から5年間みさき漁村体験施設の指定管理者として学校法人金井学園を指定するために議会の議決が必要となる。

主な質疑事項

問 みさき漁村体験施設の年間利用者数はどれほどか。

答 平成30年度2739名、令和元年度2724名、令和2年度1110名、令和3年度950名。令和2、3年度は新型コロナウイルスの影響で少し落ち込んでいる。

教育厚生常任委員会

本委員会に審査を付託された案件は議案1件。

採決の結果、委員全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

○若狭町国民健康保険軽体操機能訓練施設条例の一部改正について

パレア若狭のフィットネスの利用料金の改正。

主な質疑事項

問 国民健康保険特別会計から利用料の一部を補助しているのか。

答 運動指導業務委託料として支出している。

問 フィットネス事業はパレア若狭のひとつの売りである。事業が成り立つように監査をしっかりとやっていく必要がある。

答 コロナ禍で利用者が激減した中、新しいメニューを取り入れる等、高齢者も楽しんで利用している。今回、料金値上げをお願いするが、サービスの向上や施設の充実を図り、健康づくりや利便性向上に取り組みたい。

問 赤字対策として人を集める以外の根本的な改善方法は無いのか。

答 指定管理者の意向は、まずは会員数を増やすことが大前提と現在考えている。

問 会員数の町内と町外の内訳はどうか。令和4年9月末で会員数は164名で、町内は105名、町外は59名である。



視察報告

Inspection report

総務産業建設常任委員会 視察研修

【期 旦】

令和4年11月2日

【視察先】

- ・あわら市役所（あわら市）
 - ・浪松風力発電施設（あわら市）
 - ・北陸新幹線敦賀駅（敦賀市）
 - ・敦賀駅西地区駅前広場（敦賀市）
- 【出席委員】
- 藤田委員長、倉谷副委員長、川島委員、島津委員、坂本委員、今井委員、松本委員

【内容と報告】

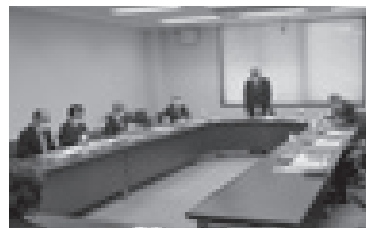
◆あわら市役所

◆浪松風力発電施設

三十三間山付近に民間事業者による風力発電所建設計画があり、風況調査が始まった。

すでに風力発電施設が13基設置され、稼働中のあわら市を訪問し、対応状況の説明を受けた。

また、(株)ジャパンウィンドエンジニアリングの発電施設（2350KW×3基）を見学した。



あわら市役所



直径92mの風車（あわら市浪松区）



浪松風力発電施設

◆北陸新幹線敦賀駅

◆敦賀駅西地区駅前広場

当町の地域振興に大きな影響が及ぶと考えられる、令和6年春開業予定の北陸新幹

線敦賀駅建設現場の進捗状況を視察した。

また、令和4年9月から供用開始された、敦賀駅西地区駅前広場（otta）の整備について敦賀市から説明を受けた。



建設中のコンコース



北陸新幹線敦賀駅



敦賀駅西地区駅前広場



北陸新幹線敦賀駅東口棟前

教育厚生常任委員会 視察研修

【期 旦】

令和4年10月19日

【視察先】

- ・あそびの森かほつくる（石川県かほく市）
 - ・カブツキーランドすくすくひろば（石川県小松市）
 - ・かがにこニコパーク（石川県加賀市）
- 【出席委員】
- 増井委員長、西村副委員長、谷川委員、熊谷委員、辻岡委員、北原委員

【内容と報告】

◆あそびの森かほつくる

石川県かほく市は、人口約3万6千人だが、平成27年度から人口が増加している。若者や若年世代への子育て支援策や経済的支援・保育の質向上などが人口増加の要因である。そのような中、保護者から要望を受け、天候を気にせず遊べる施設「こども屋内運動施設 あそびの森かほつくる」を令和3年4月に体育館をリニューアル



あそびの森かほつくる

ルオープンし、現在、年間11万人強の利用実績がある。

かほく市の子育て支援事業は、令和2年に「かほく市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、地域における子育て支援の充実や親と子どもの健康の確保などの目標を設ける中で課題や問題点を探ると、転入者の核

家族・共働き家庭が多くあり、きめ細かな支援・充実を地域全体で支える体制の構築が必要となったようである。



◆カブツキーランドすくすくひろば

小松市の小松駅周辺のまちづくりの一環「新たな学びの拠点」として、平成29年12月にオープンしている。

カブツキーランドは、すくすく広場、子育てスマイルステーション、フッキングスタジオ、カルチャールームなど、幅広い世代の活動と交流を生み出す、複数の機能が融合した新しいタイプの支援施設で、特に親子で楽しむフッキングスタジオは、保育所単位や家族での利用が多くあり、小松市内40保育園・幼稚園が支援し

カブツキーランド運営実行委員会

中、小松市の手厚い支援の下で子育て支援専門員（看護師・保育士・調理師）の協力もある。

また、令和6年春の新幹線開業による新たな交流の創造に取り組みたいとのことである。



カブツキーランドすくすく広場

◆かがにこニコパーク

加賀市では人口減少に危機感を持ちながら、スマートシティ構想を打ち出し、加賀市子育ていちばん施策の一環として、あそび場「かがにこニコパーク」がある。

この施設は、日本海側最大級の大型ネット遊具で、市民は無料で使用できる。（平成30年以降36万人来場。半数は市外からの有料入場者。）

事業のきっかけは、保護者の「市内に遊び場が少ない」、「天候に左右されず、小さい子どもが安全に遊べる施設を」との声から、子育て世代のニーズに対応した「魅力ある楽しいあそび場」のため中央公園体育館を改修整備している。更に、市役所の子育て支援課では、「加賀市子育て支援



かがにこニコパーク



教育厚生常任委員会の先進地視察で我町の目指す姿あるべき姿が見えた。

今後の子育て支援策や定住促進策など「まちづくり」に活かしていきたい。



議員 一 暢 川 谷

中学部活動の地域移行と中体連への
民間クラブ参加準備は進んでいるのか

教育長

モデル部活動を決め休日地域移行し、
地域クラブと協力し課題解決体制を整えたい

問 土日部活動の地域移行に、どの程度の相談があり、どういう対応・取り組みを
図っているのか。

答 保護者や地域住民から、
来年度以降、部活動を地域
クラブ化するための相談
や、休日の指導希望の相談
を2競技団体から受けて
いる。

問 来年度から、中体連主
催の大会への民間クラブ
としての登録・参加が、可
能になると聞いている。町
として即時に対応できる
準備はしているのか。

答 県中体連からの正式な
発表は無いが、6月に、日
本中体連主催の大会に民
間クラブ所属の選手が出
場できるよう、緩和した参
加条件が発表された。県中

体連も競技部会ごとに検
討している状況だ。動向を
注視し準備を進めていき
たい。

問 12月に、日本中体連は
全競技での参加容認決定
を全国各中体連に通知し
た。該当生徒が取り残され
ない対応を望む。また、都
市部と郡部では状況が大
きく違う。若狭町独自の発
想・取り組みが重要。町の
展望を伺う。

答 今年度にモデル部活動
を選定し来年度には休日
地域移行していきたい。地
域クラブと協力し、生徒が
成果発表できるような課題
解決体制を整えたい。

物価高騰、給食費対応は

問 世界的物価高騰が続く
中、給食費（保護者負担）へ
の対応はどうか。

答 「学校給食運営委員会」

問 倒壊の恐れがあるなど
の危険家屋の対応はどの
ようになっているか。

答 若狭町空き家対策協議
会に於いて「特定空き家」
に認定し解消に向けて指
導を行うことになってい
る。今までに8件の指導を
行い3件は撤去された。

問 新たな空き家の発生を
抑えるために、持ち主に空
き家に対する問題点を知
らせる取り組みはどうし
ているか。

答 司法書士などによる無
料相談会を開催している。
また、第三次集落計画でも
すべての集落で取り組み
を行っている。

問 空き家バンクに登録す
ると、マッチング（購入や
賃貸したい方との合意）の
成約率は7割を超えてい
るが、登録までの流れは。
答 ホームページを見ての



議員 毅 村 西

今年の空き家調査の結果は

町長

429件あり63件増加した



こうなる前に手立てを！



いっばんしつもん

質問

（文責：質問者本人）



議員 信 勘 谷 熊

マイナンバーカード
の普及の状況は

問 マイナンバーカードの
現在の交付状況は。

答 申請率72.61%、交付率
61.86%。県内順位は申請率、
交付率ともに17市町中3
番目。

問 本町の普及に向けたこ
れまでの取り組みとカー
ド申請受付の課題は。

答 広報わかさや行政チャ
ンネル、ホームページ、音
声告知放送等で広報して
いる。また申請受付をコー
ナワクチン接種会場や各
事業所へ外出き出張申請

マイナンバーカードの普及促進について伺う
町長
町民の関心が高まっている機会を利用し、
カードの取得促進を強化していく

をを行い、日中に来庁できな
い方の申請する機会を設
けた。

問 町として普及に向けた
取り組み強化を今後どの
ように進め、周知してい
くのか。また高齢者の取得支
援はどうか。

答 マイナンバーカード取
得者全員に一人5千円の
わかさハッピー商品券を
配布する。また申請受付を
強化するため、役場への来
庁困難な方や高齢者等
は職員が出向いて集落セ
ンター等で申請受付を実
施する。

問 今後マイナンバーカー
ドをどのように利用する
のか。町のDX推進の方向
性を合せての考えは。

答 マイナンバーカードを
利用してコンビニで住民
票と印鑑証明を取得する
ことができる。町のDX推

進として各種申請をオン
ラインで行えるシステム
構築を進めている。

三方五湖の今後の
ヒシ対策は

問 9月の台風により刈り
残ったヒシが湖岸に堆積
し腐り、大変な悪臭や漁具
の破損、また観光客への景
観悪化により三方五湖一
帯のイメージダウンにつ
ながっている。県への重点
要望には景観や住環境の
面からヒシ対策を講じる
よう強く要望いただいて
いるが町長の見解は。

答 地域住民の住環境の向
上や新幹線開業に伴い増
加する観光客への良好な
景観の保全の確立等、ヒシ
除去対策として低密度の
生息管理に向けた更なる
対策を講じていただくよ
う強く要望していく。

十八歳成人に対して
消費者被害防止施策
を推進するべきでは

問 成人年齢が十八歳に引
き下げられたことにより、
消費者トラブルに巻き込
まれる青年が増えている。
町の見解を伺う。

答 消費者トラブルとは
ローンによる商品の購入、
クレジットカードの作成、
携帯電話の購入等を想定
する。町から都会へ進学や
就職で出ていった新成人
たちが、消費者トラブルに
巻き込まれないようにす
るために、県内の高校にお
いては、消費者庁の教材を
活用して教育を実施して
いる。また本町の小・中学
校では、家庭科の中で消費
者トラブルに関する授業
を行なっている。

金融庁でも、訴求力
の高い子供に人気の
うんこドリルとコー
ラボして「うんこ金ド
リル」をホームページ
にアップしているの
で是非活用を。

うんこ金
ドリルとは▼

コロナワクチン
接種後の待機中の
医療体制について

問 待機中の医療体制はど
のようになっているか。

答 ワクチン接種後に体調
不良を訴えた接種者は、直
ちに救急対応できるエリア
へ誘導、その場で状況確認
し、すぐに医師に報告する。
処置は医師と看護師が行う
体制を常に整えている。

妊娠・出産時に支給する国の子育て支援交付金に
本町独自の事業を上乗せできないか

町長

国の支援交付金の額が本町の事業額を大幅に
上回ることから、国の支援策を活用する



議員 谷明 明

中学校の部活動の地域移行への課題と指導方針を伺う

教育長

部活動ガイドラインを踏まえ、生徒の興味関心の向上や体力・技能向上を指導する

問 部員数の減少で存続の危うい部活動はあるか。

答 現在は単独でチームを組めない部活動は無いが、今後出てくる可能性がある。例えば単独でチームを組めなくとも、合同練習で活動方法を工夫し、活動を保証する。

問 教員の時間外労働のうち、休日の指導時間は多い人でどれくらいか。

答 月平均の休日の指導時間は37時間であった。

問 生徒の実態、地域の要望等聞き取りの場を設けたことはあるか。

答 地域移行を見据えた生徒や教員への意識調査は、県教育庁が行っており、その結果については県と町で共有し、方向性を検討する資料として活用している。

問 地域移行への課題と指導方針を伺う。

全天候型遊び場施設や公園の整備について伺う

答 休日の地域活動の指導者には生徒の興味関心の向上や体力・技能の向上に資する指導を行うことができるよう、部活動ガイドラインを踏まえ指導していくことが必要で、令和5年度中に地域移行を進めるモデル部活動を選定し、競技団体を交え検討している段階である。



使用禁止の遊具

問 全天候型遊び場施設の整備方針と計画を伺う。

答 県の補助事業「子ども遊び場整備事業」1億円を活用する。維持管理、修繕や更新コストも考慮し、既存の施設やサービスの複合化も視点を整理し、令和5年度中に基本構想をまとめ、令和6年から設計、工事を進める。



いっばんしつもん

質問

(文責：質問者本人)



議員 藤田正美

若狭町地域公共交通について

町長

生活交通利用回復促進事業を実施した

生活交通利用回復促進事業の成果は

問 高齢者の通院や生活用品の買い出しなどの利便性を目的とした町営バス常神・三方線と、若狭町デマンドタクシーの旅客輸送サービスが運行されている。

地方創生臨時交付金の活用により、一定期間、町営の公共交通の運賃1回500円を一律100円に、若狭町が運賃差額を負担することで、利用者が外出する機運を高め、公共交通の利用回復と利用意

答 無作為に町内1500人、追加調査として140人を対象に実施した。結果は、現在分析中で1月に報告をして、広く住民に周知したい。

調査結果を参考に、「若狭町地域公共交通会議」にて議論していただき、より良い公共交通の策定をしたい。



町営バス



議員 北原武道

問 10月6日の「県民福井」の記事（JR西21年度輸送密度区間別データ）は、「JR小浜線の乗客減少は、近年急激である」ことを暗示している。活動範囲が広がっているにも拘わらず、車が運転できない中学生・高校生に、もっと小浜線を利用してもらえば、乗客増に繋がると思う。私は3月議会で、①パレア若狭のイベントの中で、特に中学生にとって有意義なものを、町が「推薦イベント」として認定する。②この「推薦イベント」に参加する中学生に、小浜線の運賃補助を行う。ことを提案した。当時のパレア文化課長の答弁は、「検討する」というものであった。その後の検討の状況を伺う。

答 パレア若狭の公演の中に、「ジュニア招待制度」というものがある。「パレア若狭文化事業企画委員会」が、豊かな情操を育める公演を選び、高校生以下の児童・生徒を無料で招待する、というものである。コロナ禍で中止しているが、来年度から再開する。これを「推薦イベント」に適用する。小浜線利用促進助成制度を活用し、この公演に参加する児童・生徒に対して運賃補助を実施したい。

問 嶺南各市町には、文化・スポーツ等の施設やイベントが、少なからず存在する。これらの施設やイベントに行くのに、中学生や高校生が、気軽に小浜線を利用できれば、小浜線の乗客増加に繋がる。たとえば、小浜の中学生あるいは高校生が、若狭三方縄文博物館を訪れたとする。その入場券を明示すれば、帰りの小浜線運賃の補助が受けられるなどが考えられる。嶺南広域行政組合などで提案して頂きたい。

答 小浜線の利用促進にとって、中学生など若者の利用が重要だと思つ。嶺南広域行政組合をはじめ、県沿線市町、関係団体が連携し、さらなる利便性の向上を図り、利用促進に繋げていきたい。

「パレアの催しに参加する中学生に小浜線の運賃補助」の件、検討の現状は

パレア文化課長

「ジュニア招待」イベントに参加する児童・生徒に対し運賃補助を実施したい

リニューアル予告

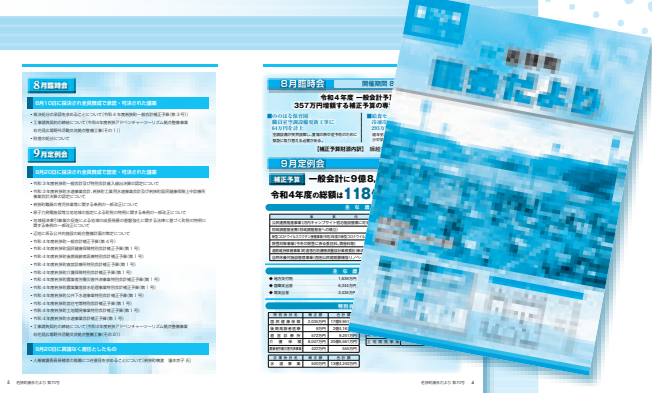
議会だより

“あなたのご意見をお聞かせください”

広報特別委員会では、見やすい紙面づくりをめざして、次回72号議会だよりからのリニューアルに取り組んでいます。

町民の皆さんにご意見をお聞かせいただき、今後の編集に反映し、議会に興味を持って読んでいただけるように、努力してまいります。

ご意見は議会事務局までお寄せください。



ご意見はこちら

議会事務局

TEL.0770(45)9117 FAX.0770(45)9150 E-mail gikai@town.fukui-wakasa.lg.jp

議会の動き



10月6日 若狭町知事要望



11月8日 県選出国会議員要望



11月18日 タブレット講習会



11月28日 議会改革特別委員会視察研修（おおい町）



令和5年 3月定例会の日程

【会期：2月28日(火)～3月22日(水)】

※一般質問は、原則翌日から行政チャンネルで録画が放送されます。

※本定例会で扱う請願・陳情の受付は2月17日(金) 15時締め切りです(議会事務局)。

■ 本会議(開会)

2月28日(火) 9時

■ 本会議(一般質問)

3月6日(月)・7日(火)〔予備日〕 9時

■ 本会議(閉会)

3月22日(水) 9時

※詳細日程は、こちらから御確認ください。
※町ホームページにも 掲載しています。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。2023年は千支でいう「癸卯」にあたり「癸」と「卯」の組み合わせから、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するよう今年になると考えられています。ここ数年新型コロナウイルスの感染拡大が、私たちの生活に影響を与え、廃業や休業を余儀なくされた方も多くおられたと思います。しかし、一方でだんだんと感染状況が好転し、コロナからの回復の兆しが見え始めた方もおられるのではないのでしょうか。本年「卯年」はこれまでの数年間から大きく「飛躍」し私たちの生活が大きく「向上」する年になってほしいものです。

さあ、新年がスタートしました。皆様も新たな決意や目標を持たれたことでしょうか！その皆様の決意や目標を後押しできる議会となるよう全議員が努力して参りますので、何卒よろしく願います。併せて議会だよりの紙面を今後はリニューアルし、より町民の皆様に親しまれやすい議会だよりの編集に取り組んで参りますので、ご期待していただければ幸いです。

(川島富士夫)